



製造業が使える！ 補助金支援策 3選



人手不足を解消したい！
システムで効率化したい！
生産量をもっと増やしたい！
補助金って使えるのかな？

補助金の採択には審査があります。お近くの支援機関にご相談ください。

省力化で時間を生む



ハード

カタログ注文型

省力化投資補助金

最大1500万円 補助率1/2

ITで仕組みを整える



ソフト

デジタル化・AI導入補助金

最大450万※通常枠

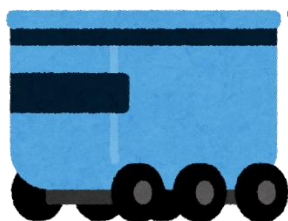
販促で売上を伸ばす



広告

持続化補助金

最大250万円 ※小規模事業者のみ



ハード

検品・仕分システム、無人搬送車、自動倉庫を導入し、製造・検品・保管のオペレーションを最適化

効果：無人搬送車の活用で、荷物の搬送作業の人手が大幅短縮
作業員負担を軽減し、工場全体の生産性が向上

製品例：自動倉庫／検品・仕分けシステム／無人搬送車（AGV・AMR）／オートラバード合機／段ボール製箱機 他※専用カタログから選択して販売事業者へご連絡ください



ソフト

EDI・受発注システムの導入で、請求・受発注業務を自動化

効果：受注データ入力工数・ミス削減、請求業務の自動化等により
納品までの時間を短縮。

導入例：EDIシステム／受発注ソフト／RPA・SFAツール／BIツール
ほか



広告

新製品・新商品の販路開拓のため展示会に出品
新製品の特長を記載した広告を作成し配布

効果：周知効果大で取引先数増加／新製品に関する問い合わせ増加
（※対象：従業員数20人以下の小規模事業者）

活用例：新製品・商品の試作開発用原材料の購入費／新たな包装パッケージのデザイン費／SNS広告・WEBサイト・EC構築（WEB関連経費は全体の1/4まで）など

【IT活用をお手伝いします】お気軽にご相談ください！

IT経営サポートセンター(中小機構)

複数回のオンライン相談(60分/回)により、課題の整理からITを活用した解決策の提示まで、実務経験豊富なITの専門家がお悩みに応じたアドバイスをいたします。



【事業者の皆様が対象となるその他の主な補助金・助成金】

効率化

省力化投資補助金 (一般型)

人手不足の解消や業務効率化を目的に、省力化設備の導入を支援する補助金です。製造業・サービス業など幅広い業種が対象です。
対象経費: オーダーメイド機器・システム ほか

新チャレンジ

新事業進出補助金

新規事業への挑戦を支援する補助金です。既存事業と異なる新市場・高付加価値事業への進出に活用できます。

対象経費: 機械装置・システム構築費、建物費 ほか

高付加価値

ものづくり補助金

中小企業の革新的な新製品・新サービスの開発や海外需要開拓に必要な設備投資等を支援する補助金です。

対象経費: 機械装置・システム構築費 ほか

厚生労働省が行っている助成金

雇用関係

雇用環境の改善や人材育成を支援する助成金制度が多数あります。

【主な助成金】

- ・キャリアアップ助成金(非正規雇用者の正社員化)
- ・両立支援助成金(育児・介護と仕事の両立支援)
- ・人材開発支援助成金(職業訓練の実施支援)
- ・業務改善助成金
- ・働き方改革推進支援助成金
- ・産業雇用安定助成金
- ・地域雇用開発助成金
- ・特定求職者雇用開発助成金

- 対象: 中小企業・個人事業主
- 支給額: 数十万円～数百万円



事業承継

事業承継・M&A補助金 ※事業承継促進枠

5年以内に事業を引き継ぐ後継者が中心となって行う、設備投資等の取組を支援します。

代表的な対象経費: 内装工事費、設備費、販売促進にかかる経費 等

【事業規模別の補助金のイメージ】

売上規模 イメージ	投資規模 イメージ	販路開拓・事業拡大	省力化・デジタル化・省エネ	新事業挑戦	事業承継	研究開発
100億円以上	数十億	中堅・中小成長投資補助金 (※中企庁所管事業)				
100億円 数十億	10億円 1億円	成長加速化補助金 上限額: 5億円	省エネ補助金 (※資源エネルギー庁所管事業)		事業承継・M&A補助金 Go-Tech事業 (※中企庁所管事業)	Go-Tech事業 (※中企庁所管事業)
10億円 数千万	1億円 5000万円	ものづくり補助金 上限額: 4,000万円	省力化投資補助金 上限額: 1億円	新事業進出補助金 上限額: 9,000万円		
数千万	5000万円 数百万	持続化補助金 上限額: 250万円	デジタル化・AI導入補助金 上限額: 450万円	持続化補助金(創業型) 上限額: 250万円		